

シンガポール(およびマレーシア ジョホールバル) インターナショナルスクール

保存版 お役立ち マップ・リスト

シンガポールではこの時期、多くのインターナショナルスクールで8~9月の新学年に向けて出願を受け付けています。

Springの調べでは、シンガポールには35~40校以上のインターナショナルスクールがあり、そこに通う日本人の児童・生徒は1,800名にのぼります。各学校はカリキュラム、英語補習の充実度、日本語クラスの有無などさまざまな特徴があり、ご家庭によって学校選びの優先事項も多様です。シンガポールでの滞在期間がどの程度か、その後の進路や帰国受験をする可能性など、ご家族で話し合い情報を集めておくのも良いでしょう。今回のマップ・リストがお子さまにふさわしい教育の場を探す一助になれば幸いです。

※シンガポールから通学可能なマレーシア ジョホールバルの学校を一部含みます。詳細は各校にお問い合わせください。



カリキュラムの略語と正式名称など

米国	AERO	American Education Reaches Out 海外校で実施される米国式教育カリキュラム
	AP	Advanced Placement 高等学校の成績優秀者を対象にした大学相当の高度なカリキュラム
	WASC	Western Association of Schools and Colleges 米国西部地域私立学校大学協会。アメリカの高等学校修了証・大学入学資格
英国	A Level	GCE-Aレベル (General Certificate of Education, Advanced Level) GCSEの後に受ける2年間の英国高等教育カリキュラム
	GCSE	General Certificate of Secondary Education 英国義務教育(5~16歳)の修了試験
	IGCSE	International General Certificate of Secondary Education 海外生のために整備され英国内でも採用されている国際的な義務教育修了試験
	Pearson Edexcel International GCSE	英国認定機関ピアソンエデクセルによる海外生のための英国義務教育修了試験
	Pearson Edexcel IAL	Pearson Edexcel International Advanced Level 英国認定機関ピアソンエデクセルによる大学入学準備カリキュラム
	Pearson BTEC Level 5 HND Diploma in Business	英国認定機関ピアソンエデクセルによる実務的学習資格 レベル5 ビジネス・ディプロマ
	国際	IBPYP
IBMYP		International Baccaulaureate Middle Years Programme 11~16歳までが対象の国際バカロレア中等教育プログラム
IBDP		International Baccaulaureate Diploma Programme 16~19歳までが対象の国際バカロレアディプロマプログラム
IB Certificate		International Baccaulaureate Diploma Certificate 国際バカロレアサーティフィケート
IPC		International Primary Curriculum 国際プライマリーカリキュラム
シンガポール		Singapore Cambridge Lower Secondary
	Singapore-Cambridge GCE 'O'Level	GCSEに相当する、シンガポールのセカンダリースクール修了試験
オーストラリア	AUSMAT	Australian Matriculation Programme 西オーストラリアカリキュラム
	New South Wales Higher School Certificate	オーストラリアの高等学校修了証・大学入試資格認定基準
	WACE	Western Australian Certificate of Education 西オーストラリアの高等学校修了証・大学入試資格認定基準
その他	ESL/EAL	English as a Second Language/English as an Additional Language 英語補習のプログラム・クラス

本誌掲載の記事およびデータを無断で掲載および複製することは法律で禁じられています。個人以外のご使用についてはお問い合わせください。



2018年3月25日現在の情報をもとにしたイメージ地図です。掲載をご承いただいたインター校のみご紹介しています。詳細は各校にご確認ください。本誌掲載の記事・写真・データを無断で掲載および複製することは法律で禁じられています。個人以外のご使用についてはお問い合わせください。

シンガポール インター校豆知識

新学期: シンガポールの多くのインター校は北半球の学校カレンダーを採用しており、8~9月が新学年となります。オーストラリア系やシンガポール人も入学を認められている学校は、南半球カレンダーをもとに1月に新学年となります。

出願について: インター校の多くではウェイティングリストが存在するので、希望の学校へは早めの見学・出願が必要です。

インター校の種類: 外国人子女のみを受け入れる学校と、シンガポール政府の規定によりシンガポール人も在籍している学校があります。学校が発行してもらえるビザの種類(Dependent Pass, Student Pass)に関する条件は、確認しましょう。

日本語プログラム: 学校によりカリキュラムの一部として、または放課後の課外活動や生徒が主体となって自習するセルフスタディの科目として学習できるケースなど、さまざまです。受講にあたり、別途料金が必要なこともあります。なお、IGCSEの日本語科目は2017年に試験実施が終了したため、学校によっては別の学習課程を導入しています。詳細は各校に確認しましょう。

英語補習: 大きく分けて、入学時に学年相当の母語レベルの英語力を求める学校と、非英語圏からの子女に英語補習プログラムを設けている学校があります。形式には2タイプあり、英語補習クラスに所属しながら徐々にメインストリーム(英語を母語とする生徒のための一般クラス)の授業参加を増やしていくタイプと、メインストリームに所属しながら、取り出し授業などで適宜英語の補習を受けるタイプがあります。補習授業については、別途料金がかかることもあります。

ローカルインター: シンガポール教育省が特別に中学校からシンガポール人の入学を認めているインターナショナルスクールのこと。ACS (International)、Hwa Chong International School、St. Joseph's Institution International Schoolの3校を指します。

お役立ちマップ